

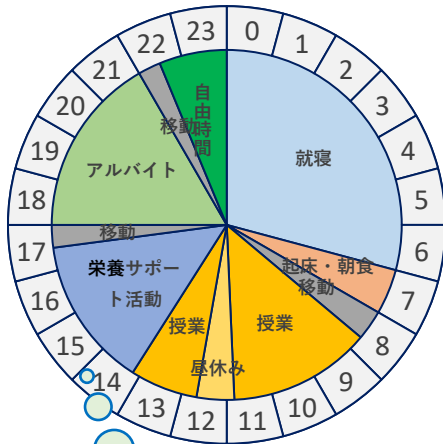
大学生ってどういう生活？

発行者：梅津龍

みなさんこんにちは。新助手（大学職員）の梅津です。今回は、高校生の皆さんが大学生をイメージしやすいように、私が運動栄養学科の学生だったときの内容をまとめてみましたので、参考にしてみてください!!

1週間の時間割（例）

大学生時代の一日のスケジュール



栄養サポート活動とは、スポーツ栄養研究会サポート部門の活動のことです。

1年生前期	月	火	水	木	金
1コマ	スポーツ心理学	体育系大学の基礎教養	生物化学	解剖生理学Ⅰ	導入演習
8:40~10:10					
2コマ		社会福祉概論Ⅰ	トレーニングの基礎	栄養学	
10:20~11:50					
3コマ		情報処理		バスケットボール	調理学
12:40~14:10					
4コマ	陸上競技				
14:20~15:50					
5コマ					運動栄養学概論
16:00~17:30					
1年生後期	月	火	水	木	金
1コマ		学習基礎教養演習	体育原理	教職論A	総合英語A
8:40~10:10					
2コマ		調理学実習Ⅰ	テーピング	体操	
10:20~11:50					
3コマ	スポーツ社会学	調理学実習Ⅰ	現代の思想		スポーツ経営学
12:40~14:10					
4コマ		生化学		柔道	スポーツ医学概論
14:20~15:50					
5コマ					キャリアプランニングⅠ
16:00~17:30					

空いている時間は授業がないので、課題を終わらせたり、栄養サポート活動を行ったりしていました。

<仙台大学を選んだ理由>

私は、高校生の時に野球部に所属していました。その際、栄養指導に来てくれる企業があり、将来スポーツに関わりたいて考えていた私にとってはすごく魅力的に感じ、栄養士を取得するための方法や栄養士を取得できる大学・短期大学・専門学校を調べ、その中で仙台大学がスポーツと栄養について学べることやスポーツ栄養研究会サポート部門で実践的な活動ができる部分が良いと思い、仙台大学を選びました。

栄養セミナーの写真



サポート活動で発行したリーフレット



<新助手になった理由>

仙台大学運動栄養学科を卒業してから管理栄養士を取得するためには、1年間の実務経験が必要となります。新助手になると、1年間の実務経験が積めたり、スポーツ栄養の知識を増やすことができたりします。将来、スポーツ栄養の現場で働きたいと考えていたため、新助手を希望しました。